

井上(友)家文書

目録解説

文書名 井上(友)家文書
成立年代 戦国時代(永禄期)から近世期
収録点数 5点

本文書群は、昭和34年度(1964)に文部省科学研究費を交付された「関東地方所在の史料の調査及びその総合的研究」(代表森末義彰東京大学教授、研究員は東京大学史料編纂所所員)の一環として、昭和35年に埼玉県教育委員会と共同で県内古文書を調査した際に、所在が確認された史料である。

『埼玉の中世文書』(埼玉県立図書館、1965年)に4点収録されており、また『新編埼玉県史』資料編・中世古文書編にも4点収録されている(当時の所有者は先代の井上豊作氏)。平成28年7月に井上友治氏より寄託された。

文書番号	年 月 日	表 題	出所(作成・編著者)	宛所(宛先・出版元)	形態
1	[永禄11]辰. 6. 29	北条氏邦印判状	[北条氏邦]	井上雅楽助	折紙
2	[永禄11]辰. 10. 23	北条氏邦印判状	[北条氏邦]	阿佐美郷 井上孫七郎	一紙
3	[永禄12]. 2. 26	北条氏邦感状	氏邦	井上雅楽助	一紙
4	[天正15. 2. 8]	大村秀昌弓道極意書	[秀昌]	[井上雅楽助]	卷子
5	[近世]..	覚(北条氏政・氏邦感状并弓卷子等8点預二付証文)	甚より給之親類たれ	久カ右衛門殿	一紙